大和地区

大和地区まちづくり協議会

会　　長	森田　松雄	所在地	鳥取市倭文 76-1
事務局長	石 川　　一 郎	TEL/FAX	0857-53-0404　/ 0857-53-0417
設立年月日	平成 20 年 11 月 29 日	Mail	cc-yamato@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	228 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/yamato-1

地域コミュニティ計画　『大和地域づくり事業計画』

- 策定時期　平成 22 年 12 月 13 日（令和 6 年 4 月 1 日　第 4 期計画　改訂）
- 支援宣言　平成 23 年 7 月 21 日
- 目　　標　地域のつながりを大切にしたまなびの成果を生かした地域共生社会づくり
  （生涯学習の推進による人づくり、健康づくり、安心・安全なまちづくり、環境整備した美しいまちづくり）

◆ 地域の課題

大和地区は高齢化と過疎化が年々進み、高齢者のみの世帯や空き家が増加してきている。高齢化のみならず、若者の地域への興味関心が低く、地域行事への参加率も下がってきている。また、各種団体の役員のなり手が見つからず、役員の固定化、役員の重複と団体の存続が危ぶまれる状態でもある。少子高齢化の中で、地域を住みよくするためにまなびを中心とした人づくりと安心安全な住みよいまちづくりで小中学生も含めた若者をいかに地域と結びつけるかが、地区及び集落の存続課題であり、まちづくり協議会の課題である。

◆ 主な活動内容

事業①生涯学習の推進による人づくり

歴史文化教室、ものづくり教室、パソコン教室、料理教室等公民館が担ってきた生涯学習事業で地区住民が交流を深めながらそれぞれが生きがいのある人生を送ることが出来るよう場を設定する。

事業②人権と福祉のまちづくり

人権視察研修や人権研修会や講演会、小地域座談会を行い、あらゆる差別をなくし、住民同士が関わり合いながらそれぞれを認め合い、誰もが笑顔で暮らせるまちづくりを目指す。また、長年社会に貢献してきた高齢者に敬老会祝賀会を通じて感謝の意を伝え祝うと共に、高齢者を対象とした事業を設けることによって、高齢者の外出を促し、地域社会とのつながりを深めることで、健康増進や社会参加を促進します。

事業③安心安全なまちづくり

頻発する災害に備えるために避難訓練、防災フェスタを行い避難所での体験や防災グッズの紹介をして、各家庭で災害に備えるよう働きかけるとともに、災害が発生しても適正な判断や行動ができるようにする。また、特殊詐欺等の被害にあわないための防犯教室や交通事故から身を守るために交通安全運動、小学生の付き添い登校を行う

◆ 今後の計画

公民館が行っていた生涯学習の推進を図るとともに、各種団体が個々に行っていた事業を各種団体が連携し縦断的横断的に行うことによって、多くの参加者を増やし、活動の活性化と充実を図る。異世代交流の事業を展開し、若者の地域活動への参加を促すことによって、若者が地域の担い手となるように図る。

・生涯学習コミュニティー部：生涯学習の推進
・健康福祉部：Ｅ－スポーツの導入・普及
・安心安全部：避難所での備品の配備
・大和ふれあいタクシー部：住民の通院や買い物等生活のための移動手段を支援するために運行範囲の拡大をもとめる